

## 第2章 感染症及び食中毒統計

### §1 一類、二類、三類、四類及び五類感染症等

医療技術の進歩により、多くの感染症が克服されてきた一方で、新たな感染症の出現や既知の感染症の再興により、感染症予防に関する施策の抜本的な見直しが必要となり、平成11年4月「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下「感染症法」という。)が「伝染病予防法」にかわり新たに施行された。

感染症法では、発生した場合の危険性等から全111疾病について一類から五類までの5つの類型等に分け、それぞれの対応が決められている。

表 4 5 年次別届出数（一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）

平成27年

	一類感染症	二類感染症	三類感染症					新型インフルエンザ等感染症	指定感染症 (鳥インフルエンザ(H7N9)、MERS)	総 数
	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱	急性灰白髄炎、ジフテリア、SARS、MERS、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)(結核は別集計)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス			
平成 25 年	-	-	-	-	74	1	2	-	-	77
26 年	-	-	-	-	63	1	-	-	-	64
27 年	-	-	-	3	39	-	-	-	-	42
川 崎	-	-	-	-	14	-	-	-	-	14
幸	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
中 原	-	-	-	-	6	-	-	-	-	6
高 津	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4
宮 前	-	-	-	1	5	-	-	-	-	6
多 摩	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
麻 生	-	-	-	2	7	-	-	-	-	9

注) 鳥インフルエンザ(H7N9)は平成25年5月6日から指定感染症、平成27年1月21日から二類感染症となった。

注) 中東呼吸器症候群(MERS)は平成26年7月26日から指定感染症、平成27年1月21日から二類感染症となった。

資料:健康安全研究所

表 4 6 月別届出数（一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）

平成27年

	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
細菌性赤痢	3	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-
腸管出血性大腸菌感染症	39	2	1	1	-	2	5	8	6	5	5	1	3

資料:健康安全研究所

表 4 7 年齢階級別届出数等（一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）

平成27年

	総 数	0～4歳	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～
細菌性赤痢	3	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1
腸管出血性大腸菌感染症	39	3	2	3	5	4	1	5	2	1	2	3	2	6

資料:健康安全研究所